

第17回「URUZO！」WG 議事録

日時：2019年5月13日（月）19:00～21:00 場所：ふれあい歯科ごとう

出席：五島先生、板垣先生、URUZO！：石場（明治）、的場（ハウス食品）、木田（マルハニチロ）、鈴木（ヤヨイサンフーズ）、三好（アサヒグループ食品）、藤崎（日本介護食品協議会）（敬称略）

◆試食スクリーニングテストの結果検証

■試食テストの結果について相関性を検証。

【テスト実施者プロフィール（抜粋）】

- ① 年齢 74才男性 要介護1 脳疾患歴あり 認知無 歩行可能 食事量減少なし
嚥み合わせ有 嚥下機能低下 せんべい咀嚼回数 38回 UDF 1問題なし
- ② 年齢 84才女性 要介護4 骨折により ADL 低下 認知中度 寝たきり 中程度の食事量減少
嚥み合わせ有 ミキサー食 せんべい咀嚼回数 48回 UDF 2
- ③ 年齢 80才女性 要支援2 低栄養状態 認知無 歩行外出不可 食事量減少なし
嚥み合わせ有 硬いものは食べられない せんべい咀嚼回数 53回 UDF 1問題なし
- ④ 年齢 91才男性 要介護4 歩行困難 認知軽度 歩行外出不可 中程度の食事量減少
嚥み合わせ無 ペースト食 せんべい咀嚼回数 28回 UDF 1問題なし
- ⑤ 年齢 68才女性 要介護2 腎臓病 認知軽度 歩行困難 中程度の食事量減少
嚥み合わせ有 通常食 せんべい咀嚼回数 25回 UDF 1問題なし

■上記結果からの考察

- ・ 50回程度の咀嚼回数までは、UDF 1もしくは2程度がOKという傾向がみえる。
- ・ 80回程度の咀嚼回数の対象者で傾向を見る必要がある（脳梗塞の既往歴がある方など）。
 - →80～100回程度でUDF 3レベルではないか？それ以上は（せんべいテストができない方など）UDF 4レベルと推察。
- ・ もう少し咀嚼嚥下機能の低い対象者に絞り込んで、再度テストを実施する。
- ・ テスト自体は難しいものではないため、訪問に限らず施設でも実施すればよりモニターは確保できる。

■次回テストに向けて

- ・ E-KEKKA委員会で再度実施を打診する（20日のミーティング時に板垣先生より伝えていただく）。
- ・ 協議会宛てに10個程度目安でサンプルを補充する（URUZO！メンバー）。

- ◆ (使用した区分の補充が必要な場合は藤崎まで連絡する)
- ・ 今後、もう少し傾向をみたうえで、スクリーニング表の見直しも検討する。
- ・ 実際にテストに立ち会った人の話は聴いてみたい。

■次回開催

2019年6月24日（月） 19時@ふれあい歯科ごとう

テーマ：続・試食スクリーニングテスト結果検証

議事録作成者 マルハニチロ株式会社 木田 恒太

議事録確認者 URUZO !